

柏西ロータリークラブ

創立：1975年11月 7日

承認：1975年11月24日

四つのテスト

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるか？



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

第1765回 通常例会(2012.6.22)

会長：安川 武年

幹事：松本 ユミ

■柏西ロータリークラブURL:<http://kashiwa-nishi-rc.com/>■第2790地区ロータリークラブURL:<http://www.rid2790.jp/2011/>

通常例会

1. 点 鐘 安川 武年 会長
1. 会長挨拶 安川 武年 会長
1. 幹事報告 松本 ユミ 幹事
1. 卓 話 松本 ユミ 幹事
1. 点 鐘 安川 武年 会長

会長挨拶

会長 安川 武年

皆さん、こんにちは。関東地方はスッポリ梅雨に入ってしまった。

河合嘉久様、小野晴香さん、ようこそいらっしゃいました。

本日の卓話は今年度幹事として骨を折ってもらいました松本ユミ

さんの出番です。流山商工会議所の初代常議員と会報委員長、業界の役員、それに本業と大変忙しい身でありながら、よく頑張って協力して頂きました。足を向けては寝られません。卓話の時間をたっぷりとりますのでよろしくお願い致します。

今週の火曜日こちらのホテルを会場にして、会長・幹事の新旧役員引継ぎ会が開催されました。

一方は慰労会気分、もう一方は壮行会気分と明暗分けての賑やかな会食でした。

山田ガバナーからは「会長の持ち時間は20分あるのですから、皆さんのクラブでロータリーの話をして頂きたい」とのお達しです

けれど、今回はトピックがありませんのでこれで終わりますが、一つだけお許しいただければ、松本幹事には悪いのですが、今日の食事にはお酒はありません。昼間から赤い顔で職場に復帰したら倫理上拙いと思いますので。因みにフランスのパリ、ディジョン、ストラスブールで4回メーキャップとして例会に参加しましたが、昼夜を問わず必ず赤ワインと白ワインがテーブルに揃えてあって嬉しかったものです。来週は最初から夜間例会にしていたから、ドカーンとジャズの生バンドを入れてアルコールつき会食で鬱陶しい梅雨の気分を一掃したいと思います。

幹事報告 幹事 松本 ユミ

1. 次年度『地区国際奉仕委員会・ロータリー財団委員会合同セミナー』の案内
【日時】8月4日(土) 10:00~16:00
【場所】京葉銀行文化プラザ
2. 7月のロータリーレートは1ドル=80円
3. 例会変更のお知らせ
印西RC; 7/4(水)夜間例会

例会日/金曜日 12:30~13:30

例会場/ザ・クレストホテル柏

〒277-0842 柏市末広町14-1

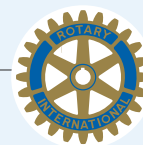
TEL.04-7146-1111 FAX.04-7146-2100

事務所/〒277-0011 柏市東上町7-18

柏商工会議所会館 505

TEL.04-7162-2323 FAX.04-7166-8282

E-mail:kashiwanishi@io.ocn.ne.jp



1年ぶりの卓話になります。宜しく願い致します。

さて、この1年間幹事をやらせてもらいましたが長かったような短かったようなあつという間の1年間でした。幹事として振り返ってみたとき私の場合には失敗からスタートしているので失敗談、反省点、幹事を引き受けて良かったこと等を率直にこの機会にお話ししたいと思います。

【失敗談と反省点】

歴代の私の知っている限りの幹事さんは、実にスムーズに何の問題も無く上手にこなされていたように見受けられましたが、私の場合は、そのようには行きませんでした。見ているのと自分がその立場になるのとは大違いですね。2・3お話ししたいと思います。

思えば昨年4月頃から次年度の準備ということで役員や委員長の選任、予算案、事業計画等々会長と2人でひそひそとあっちこちの喫茶店や時にはビールやワインを飲みながら、ついでにワインの講釈も聞きながら行いまして、やっと7月1日の交替式になったわけですが最初からドジをやってしまいました。片岡さんから式直前に記念品や賞状等のお渡しするものの説明は受けたのですが、式が終わってから記念品が2つほど残っていました。あら！これはいつお渡しするものだったでしょう！というわけで恥ずかしながら、その後の例会時にお渡しをさせていただきました。また、例会時の幹事報告ですが、事務局で用意してもらったものを報告するわけですが、あまりにも棒読みではまずいのではないかと思います、読み上げるときに一つ目は何々、次に2つ目はとか、1番目に何々、そしてその次に何々、とか、項目の間に言葉を挟んだほうがよいのかなどと思ったりの試行錯誤を繰り返しているうちに、数年前の幹事に「幹事報告に私語が多い」と注意を受けまして、聞き苦しかったのだなということが解りましてからは、なるべく棒読みにして、項目の間にちょっとだけ間をおくようにしましたら、すっきりしたように思いました。半年過ぎた頃から幹事報告

もやっと慣れてきたのかなと思っています。

また、例会時に、お渡しするもの（賞状、記念品、記念バッジ）が結構ありまして、片岡さんが準備をしてくれるのですが、会長幹事席に置いてあるのですが、どれとどれを渡すのかがよく判らなくて1つ漏れたりして、相変わらずの恥ずかしい思いを時々しておりました。

失敗に属するのではないかと考えていますのは、理事会の対応でした。（あと1回交替式前の決算理事会が残っていますが。）

司会は幹事にと頼まれていましたので、やらせていただきましたが、どうも会長・幹事の言動が夫婦のようにはっきり行っていないように傍目には見られていたのではないかと考えています。打ち合わせ迄はいたって順調に行っているのですが、いざ本番になりますと、なかなか思うように行かず、時間も掛かることが多くて会長あつての幹事なのですが、会長の思いに、100%寄り添うことは出来なかったのではないかと会長には申し訳なく思っております。

さて幹事としての失敗はいろいろあったわけですが、これは弁解と受け取ってもらって結構なのですが、先日流山中央RCの25周年記念式典に参加したとき、セレモニーのひとつに記念品と賞状の授与がありました。そのとき最初に品物を用意するのは事務局員で、次に会長に手渡しをする方(会長エレクト)にまずお渡しをし、会長が受取って受賞者にお渡しをするという手順でした。このやり方なら、間違えることは然う然う無いだろうと参考になりました。例会時はともかくセレモニーなのでモタモタして見えないようにする工夫をすることは大事なことかなと思います。交代式の場合は、その年によって受賞者の種類や人数も異なることとしますので、私のようなドジな幹事でなければ大丈夫なこととは思いますが。

大事なものは、とにかく会場へ早く行って準備をすることが大事なことと思いました。点鐘の前に出金伝票の確認・サイン、他クラブその他関係機関からの郵送物のチェック、報告物やイベントへの出欠の



サイン、理事会の資料の点検etc。1年という期間なので運営等について解ってきた頃に任期が終わります。やっと慣れてきたところなのであと1年あればもう少し改善も出来ただろうと残念に思う反面、ああこれで開放されるという安堵の思い、やはり、この開放感のほうが間違いなく大きいです。あと1年あれば…は失言ということでお許しください。具体的な運営については、見て真似ろでもよいのですが、無駄や失敗が少なく滑らかに運営していくために、必要と思われることは後任者に引き継いでいくことも大事なことではないかと思えます。

反省点として少しよかった事と思っていますのは、柏西ロータリー・クラブ細則の改正を10分区では一早く行ったことです。定款が四大奉仕から五大奉仕へと変更になったこともあり、「推奨RC細則」および当クラブの組織図にのっとり、各小委員会についても規定をしました。2011年11月11日の理事会で承認、改正条文に則り1ヵ月後の12月16日の例会で確認・実施の運びとなりましたことは、皆様のご協力の賜物と感謝しております。

【良かったこと】

つぎに幹事をやらしてもらって良かったことをお話しします。1番目は、安川会長と打ち合わせの後などに、ワイン談義を聞く機会があったことです。皆様もご承知のとおり、会長は、フランスのブドウ畑まで行ってご自分の目と舌でワインのよしあしを確認しているのですから、お話で説得性があります。これからも宜しく願いいたします。

2番目に、当クラブには優秀な事務局があるということです。いろいろな準備をしてもらってはじめて幹事の仕事も何とか格好がつかます。片岡さん有難うございました。

3番目に良かったことは、ポコアポコという視覚障害者の施設（当クラブで点字用プリンターを寄贈したところ）に昨年9月8日にお邪魔した時にセラピストの青山さんから『生きがいの創造』という文庫本をいただいたことです。著者は飯田史彦さんという経営学の教授(福島大学)で人事管理論を研究していた方で、人間の働き甲斐や生きがいといったことをいつも考えて入る経営心理学者だということ

す。なるほどと思うことが多くその後、飯田先生の著書を4～5冊読ませてもらいました。これらの本について超簡単に説明しますと、精神的な悩みを持っている方々の退行催眠による治療（悩みの原因を見つけて悩みの解決を図るための治療）について、海外や国内の医学部精神科の医者や研究している大学の教授等による科学的研究方法や実証研究データの症例が多数記載されており、過去性の検証のなかから、人は何回も、何十回も生まれ変わって現在この現実世界に生きているということは実に興味深いものでした。生まれ変わりについては中国のある部落ではそこに住む人々は生まれる前の自分は誰であったか知っている、という本は読んだことがありましたが、この飯田史彦さんは、前述の研究データから、人がこの世に生まれて来るということは、生まれる前から目標を持ち計画を立て自ら両親を選んで、この現実世界に修行するために生まれてきたという仮説も持っているということです。一人一人の生きている意味、何の為に生きているのか等々を考えたとき、人生の目標を改めて考えるには、とても良い内容の本でした。「人は思い通りにならないからこそ、生きている価値がある」と著者は言っています。

思い通りにならないことの代表を3つあげています。

- ①死ぬということ
 - ②病気になったり身体にハンディキャップ(障害)を持つこと
 - ③人間関係のトラブルで苦悩するということ
- をあげています。興味のある方はぜひ読んでみてください。

私は思い通りにならない時は、ああ、今が私の修行の時なのだろう思うようになりました。より一層前向きな気持ちで切り替えることが出来るようになったと思っています。いろいろな方々がいらっしゃるロータリー・クラブでこれからも精々修行を積んで行きたいと思っています。今後とも宜しくお願い致します。

以上





会長挨拶
(安川会長)



幹事報告・卓話
(松本幹事)



ロータリー財団奨学生 小野 晴香さん挨拶

ニコニコ BOXありがとうございます!

★ (^.^)

歓送迎会ありがとうございました
松本(隆)、五十石、太田 会員

卓話の時間をもらいました
ありがとうございました
松本 ユミ 幹事

監査が無事終了しました
岡島 会員

出席報告

会員数	55名
欠席者	12名
榎本、勝田、木村、小阪、後藤、佐藤、東海林、鈴木(康)、染谷、塚本、長瀬、根来、富士川、村田、渡邊 各会員	
出席率	57.37%

ビジター

- ★ 河合 嘉久(柏南RC)
- ★ 小野 晴香(親善奨学生)

次回の例会は**6月29日(金)** 夜間例会です。
クラブ会報委員/湯浅 千晶・東海林 康之・中嶋 利生・小林 太時

欠席報告は、水曜日の正午まで
※食事の無駄をなくす為に協力して下さい。
榎 隆夫 090-9005-8627まで

